

福田病院 「母と子の農園」 どんご交流会

2024 福田病院「母と子の農園」田植え開催



6月2日(日)「福田病院母と子の農園」(球磨郡水上村、上益城郡山都町)の31回目のどんご交流会(田植え)が5年ぶりに球磨郡水上村でおこなわれました。

どんご交流会には安心安全な米作りの体験学習として「田植え」「稲刈り」に、当院でお生まれになった小学1年生のご家族にご参加頂いております。

今年は31組のご家族、107名の参加がありました。当日はお天気に恵まれ、始めに生産者の方から苗の植え方の指導を受け、田んぼに並んで植えていきます。田植えは初めての方がほとんどで、田んぼに足をとられ、尻もちをついてどんごになる子供もいて、一列進むごとに賑やかな笑い声が田んぼに飛び交っていました。職員は早乙女姿と一緒に田植えをおこないました。

田植えの後の交流会では生産者婦人部の手作りの料理やおにぎり、バーベキューなどをいただきながら、又、上益城郡山都町の方が見学にお見えになり、生産者同士

の交流もおこなわれました。子供達は西瓜割りや職員手作りの綿菓子などを楽しみました。

交流会の後は水上村の温泉に入り、帰りのバスの中ではぐっすり休まれていました。

10月には田植えの参加者が稲刈りをおこないます。



7月7日は七夕でした

7月7日は七夕、産後の患者様の夕食は、行事食としてテラスレストラン「シンブソンス」にて洋食のフルコース【七夕ディナー】をお召し上がりいただきました。

メニューは、天の川に見立てたオードブルに始まり、メインのアーモンドポーク、デザートはビュッフェスタイルでお楽しみいただき、いずれも七夕を感じる料理に特別な夜の雰囲気を感じていただきました。

レストラン内には、スタッフ手作りの吹き流しなどの装飾をかざり、患者様方には、着席いただくテーブルに準備した笹に願い事を書いた短冊を結んでもらい、お帰りの際にお持ち帰りいただきました。



個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル配達のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報、コアラジャーナルの配達のため、他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、あらかじめご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

コアラジャーナル編集部



コアラ ジャーナル

KOALA JOURNAL

発行所 熊本市中央区新町2丁目2-6
〒860-0004 電話 (096) 322-2995
http://www.fukuda-hp.or.jp
info@fukuda-hp.or.jp
愛育会 福田病院
購読料 一部 30円 年間300円
第469号 毎月1回 1日発行

医療接遇について

助産師主任 北川 美穂子

立秋を前に、暑さ厳しい毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

LDR(分娩室)では、毎日たくさん新しい命が誕生しています。患者様やご家族が心待ちにされている中、無事に生まれるまで何かと不安や心配はつきものです。私たち助産師は患者様に寄り添いケアを行っています。日々、患者様に安心して過ごして頂けるように、普段から声かけの大切さや自分たちの言動を考えながら行動しています。患者様から感謝のお言葉を頂いたり、ご指摘を受けることもあります。その時は真摯に受け止めスタッフ間で共有し改善しています。私たちの部署では、スタッフ一人ひとり接遇について考え、どう行動したらよいかチーム毎に話し合いを設け、接遇目標を掲げそれぞれ実践しています。

医療接遇という言葉をご存じでしょうか？医療接遇とは不安や苦痛を抱く患者様が何を求めている、何を望んでいるのかを察知し、その気持ちに寄り添えるような対応であり、医療機関ならではの接遇のことをいいます。医療接遇においても、接遇の基本的な要素である「身だしなみ」「あいさつ」「表情」「態度」「言葉遣い」の5原則が重要になります。

以前、私が医療機関で体験したことをお話しします。母の具合が悪くなり時間外で医療機関を受診したところ、電話対応は良かったのですが、対応してもらった医師や看護師の態度や表情が硬かったので、こちらも余計に緊張しました。

この経験を通して、基本の接遇に加えコミュニケーション能力を高めること、患者様との良好な関係性を構築すること、また患者様のニーズを引き出す傾聴力を身につけることが不安や緊張の緩和につながると思われました。

それでは医療接遇の5原則について紹介します。

1身だしなみ:清潔感があり、相手が不快感を感じないように意識する。

2あいさつ:「私は気づいています」という意思表示で、威圧感のないあいさつを意識する。

3表情:常に穏やかな表情で接することが、患者様の安心感や信頼感につながる。

4態度:態度からも、多くの感情を読み取ると言われているので、体と視線を向け背筋を伸ばす。

5言葉遣い:相手を敬い、状況に合わせた言葉遣いを心がける。

このことを意識して私たち助産師は、安全で快適な分娩ができるように分娩の進行状態や母体の健康状態を把握し、適切なケアを提供できるようにチーム一丸となってサポートしていき、患者様に寄り添ったケアを目指して努力していきたいと思っております。

まだまだ猛暑が続きますが、くれぐれもお健康にお気をつけてください。



ホームページ



LINE



Instagram



facebook



母親学級(各教室等)、マタニティスポーツやよちよちサークルの開催については下記へお問合せください。

●母親学級(各教室等)のお問合せ●

< ゆうかり倶楽部 >

【受付時間】9:00~17:00(日祝除く)

【ゆうかり倶楽部直通番号】TEL: 096-322-5116

